

# 千葉大学病院にて足関節のMRI検査をされた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2023年4月25日

整形外科

整形外科科では、3DMRI を用いた足関節の外側靭帯の解剖に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2013年4月1日～2022年12月31日の間に千葉大学医学部附属病院  
足部・足関節外来を受診し、足関節のMRI検査をされた方

### 1. 研究課題名

「3DMRI を用いた前距腓靭帯および踵腓靭帯の解剖学的検討」

### 2. 研究期間

2023年承認日～2025年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

足関節捻挫をすると足部の内がえしにより、前距腓靭帯と踵腓靭帯を損傷する可能性があります。手術治療の際には前距腓靭帯と踵腓靭帯の解剖学的位置の理解が非常に重要であり、3DMRI を用いて前距腓靭帯と踵腓靭帯の解剖学的位置を詳細に検討し、その再現性を明らかにすることを目的として研究を行います。

### 4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている身長、体重、疾患名、罹患側（左/右）  
足関節のMRI のデータ

## 5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：整形外科 特任講師 木村青児

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学大学院医学研究院整形外科学教室の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院整形外科

医師 木村青児

043 (222) 7171 内線5303